

書名		2 東 書
項目	あしたへ ジャンプ 新しい 生活	
特 色	内 容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○「やくそく」のコーナーや「かつどうべんりてちょう」を設け、安全に関わることやマナー等の習慣、技能が習得されるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○気づきの例を児童のつぶやきや会話の吹き出し、カードなどで示している。また、マスコットキャラクターが安全の注意や気づきを高める思考のヒントを出している。</p> <p>○気づいたことを表現し、考えることができるように、写真やカード、作品、ICT機器活用など様々な表現方法や交流活動が示されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○児童が思いや願いを実現しようとする「学びのプロセス」を掲載し、学びの姿を具体化している。</p> <p>○生き生きとした表情で活動している子供たちの写真が掲載されており、学習活動に向かう意欲を促している。</p> <p>○自分で学習や生活を振り返る自己評価や友達と互いの良さを認め合う相互評価の場が設けられている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して気づきの質を高めるための工夫> ○単元を通して、登場キャラクターの吹き出しが、次の活動につながるよう深い学びの姿を示している。</p> <p>○学習活動を可視化し、振り返ることのできる掲示物や、伝え合いや交流が生まれる場の工夫、ICT機器の活用など、学びが深まる学習環境を例示している。</p> <p>○下巻では、「学びをふかめる」コーナーを設け、対話を通して実現する深い学びの過程を具体的に示している。</p>
	資 料	<p>○「ポケットずかん」は、分離して使えるようになっている。また、掲載されている動植物は、実物の大きさになっている。</p> <p>○巻末の「かつどうべんりてちょう」は、必要な学習場面で活用しやすいようになっている。</p>
	表記・表現	<p>○単元名や本文、各コーナーが、定位置に配置されており、学習の流れがわかりやすくなるよう工夫している。</p> <p>○「手あらい」、「うがい」、「ちゅうい」等のマークがあり、健康上や安全上の留意点を示している。</p>
総 括	<p>○紙面が縦に大判化されたことにより、写真やイラストが大きく見やすくなり、各コーナーが定位置に配置され、学習が進めやすい構成になっている。また、資料が豊富で、児童が気づきの質を高めたり、習慣や技能、学び方を身に付けたりできるよう工夫されている。</p> <p>○スタートカリキュラム「どきどきわくわく1年生」では、家庭と連携しながら幼児期の学びからの円滑な接続が図られるよう工夫されている。</p>	

書名		4 大日本
項目	たのしい せいかつ	
特色	特 内 容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○具体的な活動や体験を通して、必要な挨拶、人との接し方、生活習慣、道具や手を使う生活技能等が身に付けられるよう工夫されている。 ○巻末の「がくしゅうどうぐばこ」には、豊富な資料を掲載し、基本的な知識や技能の習得が図られるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○ものを作る活動では、材料や道具のコーナーを設けて、試したり、工夫したりする活動が生まれるよう工夫されている。 ○ページ右端に「せいかつことば」を設け、児童の語彙力向上とともに、表現力の育成や表現活動の充実が図れるよう工夫されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○単元と単元のつながりでは、活動後の振り返りから、児童の思いや願いをもとに次の活動につながる流れを意識して紙面を工夫している。 ○町探検の学習では、生活科の活動がその後の自分の生活に生かされていく場面を取り上げ、自分の生活を豊かにしようとする姿を示している。</p> <p><具体的な活動や体験を通して気付きの質を高めるための工夫> ○見付ける、比べる、たとえば、試す、見通す、工夫するなど、多様な活動を通すことで、新たな気づきを生み出し、深い学びに導くよう工夫している。 ○キャラクターや教師の投げかけに気付きの質を高めるヒントを示し、児童が自ら考え、気付きの質を高めることができるよう工夫されている。</p>
	資 料	<p>○巻末に「がくしゅうどうぐばこ」を設け、活動の際、必要に応じて使用できる資料が掲載されており、活動を支援できるよう工夫している。 ○「たんけんカメラ」、「透明シート」は、児童の興味・関心を高め、主体的な活動を促すよう工夫されている。</p>
	表 記 ・ 表 現	<p>○風船マークを使って具体的な課題を提示し、課題意識をもてるよう工夫している。 ○ユニバーサルフォントを使用し、見やすく、読みやすいようにしている。</p>
総 括	<p>○「見る」「さわる」といった諸感覚を活用し、子供が体全体を使って対象に働きかけることができるよう工夫されている。 ○季節の流れに沿った大単元で構成されており、児童の意識に沿って無理なく季節と活動を結び付けることができるよう工夫されている。。</p>	

書名		11 学 図
項目	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ	
特 色	内 容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○公共におけるマナーなど、安全な行動や規則正しい生活ができるように注意マークやイラスト、子供の言葉を各単元に設定している。巻末の学び方図鑑でも、活動の中で必要な習慣や技能を身に付けられるようになっている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○各単元において主体的に活動していくなかで、自分や自身の生活について考えられるように構成されている。また、それらとの関わりをカードなどに記録していくことを重視し、単元末では多様な表現でまとめ、振り返るよう工夫されている。</p> <p>○子供が考えることや表現することの手助けになるように巻末に「学び方図かん」が掲載されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○拡大単元の扉ページには、大きな写真を掲載することで、これから行う活動についての意欲を喚起するように配慮されている。</p> <p>○全単元を通し、キャラクターや写真によって子供が意欲的に活動している様子を取り上げられている。振り返りの場面も充実しており、子供たちが自分の成長に気付ける場面が多く設定されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して気付きの質を高めるための工夫> ○各大単元が長期的に継続した活動として設定されているおり、対象と繰り返し関わり、「気付き」を深めていけるよう工夫されている。</p> <p>○4人のキャラクターのつぶやきや投げかけで子供の気付きの質を高めるように配慮されている。</p> <p>○活動を通して得られた子供の気付きや思いなどをカード、作文、手紙、劇化などのさまざまな方法で表現できるように工夫されている。</p>
	資 料	<p>○子供の主体的な活動を支援する「学び方図かん」、「ものしりノート」、「ちゃれんじずかん」が充実しており、子供たちが自分で活動を広げていけるように配慮されている。</p>
	表記・表現	<p>○本文は全て見開き単位で構成され、本文の見出しや学習カードの位置を揃えることで、わかりやすく構成されている。</p> <p>○ユニバーサルデザインに配慮し、シンプルで見やすい紙面にしている。</p>
総 括	<p>○単元全体を大きく4つの段階に区分し、そのページが単元のどの段階に位置するか、一目でわかるようにしている。また、子供の自己決定の場や対話的な学びの場を重視している。</p> <p>○活動や子供たちの変容、ノート例が多様な表現で示され、自分の成長や変容を振り返ることができるよう工夫されている。</p>	

書名		17 教 出
項目	せいかつ みんな なかよし	
特 色	内 容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○生活上必要な習慣や技能について、「やくそく」や「できるかな」などのコラムや特設ページで適切に位置づけられている。 ○上下巻の巻末の「学びのポケット」で各教科の知識や技能を整理し、生活科と他教科で学んだことを相互に発揮することができる。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について見付ける、比べる、たとえるなど分析的に考えたり、試す、見通す、工夫するなど創造的に考えたりする学習活動が多様に設定されている。 ○気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法によって、他者と伝え合ったり、振り返ったりする活動が繰り返し示されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○各単元と活動全体を通して、身近な人々、社会及び自然などに、自発的に関わる学習活動で構成されている。 ○活動への意欲や自信をはかるバロメーター「まんぞくハシゴ」が各単元で繰り返し設定され、進んで学んだり生活したりしたいという意欲や、できるという自信を育てる構成になっている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して気付きの質を高めるための工夫> ○身近な人々、社会及び自然と繰り返し関わる体験活動が設定され、それぞれの持つ特徴やよさに気付くことができる内容や構成になっている。 ○各単元に、考えたことや学習したことを、友だちや先生と伝え合う特設ページ「なにをかんじたかな」が設けられ、交流内容、交流方法などが具体的に豊富に示されている。</p>
	資 料	<p>○資料がクイズになっていたり、創造力や想像力を必要とする「もしも」などが設定されていたりなど、自ら考えたいくなるよう工夫されている。 ○思考ツールを使ってまとめる活動が例示されている。</p>
	表記・表現	<p>○文章が具体的で簡潔な言葉で表現されている。配当漢字もルビ付きで表記され、国語科との関連や児童の発達段階に即した扱いになっている。 ○ユニバーサルフォントを使用し、文字や記号が読み取りやすいように工夫されている。</p>
総 括	<p>○各ページに、特に発揮すると効果的な6つの「力」がサイコロで示され、生活科で育成する資質・能力がわかりやすく示されている。また、主体的・対話的で深い学びへと導く「振り返り」の時間を設定している。 ○思考を伴う学習活動を豊富に設定したり、思考を目に見える形で整理する学習活動を掲載したりしている。</p>	

項目	書名 せいかつ 上 まいにち あたらしい 下 だいすき みつけた 38 光 村
特色	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○上下巻を通して、児童が身近な人々、社会及び自然と積極的・継続的に関わる中で、自分なりの価値や楽しさを実感できるよう、活動の展開の様子をわかりやすく示している。 ○健康、安全などに対する意識や生活習慣、道具の使い方や伝達手段などの技能については、発達段階を考慮し、活動の流れの中に必要性をもって位置づけられている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○全単元に設定した振り返りの「ジャンプ」ページは、児童が具体的な活動や体験を通して、自分なりにできたこと、わかったこと、さらにやってみたくことをなどをシールに書き出して表現する場とし、自己評価に有効に活用できるよう工夫されている。 ○全単元に設定された「どうすれば」コーナーは、物事を自分と関わらせ、表現するヒントを示しており、児童が考えを深められるよう工夫されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○全単元で、「ホップ」(導入)、「ステップ」(展開)、「ジャンプ」(振り返り)の3段階で構成されており、日常生活や経験を生活科での活動に円滑につなげていけるよう工夫されている。 ○多様な人々との関わりが持てるように、身近な幼児、高齢者、障害者のある人との交流も重視し、写真、イラストなどが示されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して気付きの質を高めるための工夫> ○単元の導入では、気づきの質を高めるための発問や言葉がけを示しており、学習指導や見取りのヒントとして生かすことができるよう工夫されている。 ○全単元に設けられている「どうすれば」コーナーは、活動のヒントや気付けたいポイント等が示されており、自ら考える力を育てることができるよう工夫されている。 ○単元末の「ジャンプ」は、気づきの質が高まっている児童の発言例を豊富に示している。また、年度末に「ジャンプ大しゅうごう」のページにシールを貼り直すことで、児童が1年間を振り返り、気づきの質が高まったことを実感できるよう工夫されている。</p>
資料	<p>○「きせつのおくりもの」ページでは、児童が季節の移り変わりに気付いたり、自分の生活につなげたりできるよう工夫されている。 ○巻末の「ひろがるせいかつじてん」は、防災・安全や、生活上必要な習慣、体験活動や表現活動の資料を集録し、必要に応じて活用できるよう工夫されている。</p>
表記・表現	<p>○写真は、活動の流れや内容がわかるだけでなく、「自分もやってみたい」といった児童の興味・関心を喚起させるものを掲載している。 ○イラストは、低学年児童が親しみやすいものを採用し、児童の活動意欲を引き出せるよう工夫されている。</p>
総括	<p>○学習過程を明確に示すため、各単元が「ホップ」、「ステップ」、「ジャンプ」の3段階で構成され、学習の流れやねらいが明確になっている。 ○一年間の学習全体を振り返ることができる「ジャンプ大しゅうごう」があり、興味を引くようなシールでまとめ、自分の成長を実感することができる。</p>

項目	書名 上 わくわくせいかつ 下 いきいきせいかつ 6 1 啓林館
特色 内 容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○巻末「がくしゅうずかん」には、調べ方、記録の仕方、話し合いの工夫、まとめ方等が示されたり、用具の使い方、安全上の注意等が示されたりして、基本的な知識及び技能や学び方が身に付くよう工夫されている。 ○あいさつ、マナー、安全に関する注意事項は、「こんなときどうしよう」等の各種コーナーで学べるように工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○生活科の学びのプロセスを考慮し、各単元は、導入「わくわく」、主たる活動「いきいき」、振り返り「ぐんぐん」の3段階構成で、探究的な学びが身に付くよう構成されている。 ○気付いたことをもとに考えるための、見付ける、比べる、たとえば、試す、見通す、工夫する等の多様な学習活動の例が写真、学習カード、イラスト、吹き出し等で示されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○全単元を通して、思いや願いの実現に向けて、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかける具体的な姿が、写真やイラスト等で示されている。 ○単元末「ぐんぐん」では、学習を振り返り、自らの成長や学びの深まりを実感することで、次の活動への持続的な意欲が育まれるように工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して気付きの質を高めるための工夫> ○単元内の活動は、単発の活動にならないように、紙面右下の「めくり言葉」で、「次はこうしたい」、「もっとこうしたい」という思いや願いが掲載されており、次の活動を深めていけるよう工夫されている。 ○直接体験した児童の発見や感動が写真、イラスト、学習カード、本文、キャラクターの吹き出しで表現されることで、気付きに目が向くように配慮されている。</p>
資 料	<p>○巻末に「がくしゅうずかん」が設けられており、必要に応じて活用できるようになっている。また、学習の中で必要な資料は、各単元に「気をつけよう」や「こんなときどうしよう」として掲載されている。 ○幼児教育との接続として上巻に「すたあとぶっく」、中学年以降のつながりとして下巻に3年生への「3年生へのステップブック」が設けられている。</p>
表記・表現	<p>○発達段階にふさわしい文字情報量と動きのある写真やイラストで構成され、それらがシンプルにレイアウトされている。 ○活動を広げ、深めることができるよう、紙面に巻末資料への参照マークがあり、児童の主體的な学びをサポートするよう工夫されている。</p>
総 括	<p>○生活科の学びのプロセスを考慮し、各単元は、導入「わくわく」、主たる活動「いきいき」、振り返り「ぐんぐん」の3段階で構成され、探究的な学びが身に付くよう工夫されている。 ○小単元名に対応した「めくり言葉」が設けられており、子供たちの思いや願いの連続性を大切にした構成になっている。</p>

書名		116 日 文
項目	わたしとせいかつ 上 みんななかよし 下 ふれあいだいすき	
特 内 容	特 色	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○単元を通して必要となる知識及び技能は、「ポケット図かん」、様々な場面で身に付けさせたい知識及び技能は、巻末図鑑「ちえとわざのたからばこ」に整理され、示されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○様々な場面で育成したい思考力、判断力、表現力等の具体例が、巻末「ちえとわざのたからばこ」の「学び方」に示されている。 ○児童が主体的に考える場面としての「見つける」「比べる」「たとえる」などの多様な学習活動の例が、挿絵や写真、吹き出し、表現作品等で示されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○児童が自らの思いや願いに基づいた活動を経験したことから、満足感や達成などの気持ちを味わっている姿が示されている。 ○児童が主体的に経験した学習活動をもとに、自らの生活をより豊かなものにしていこうとする姿が示されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して気付きの質を高めるための工夫> ○「学びのまど」は、確かな学びを確認するとともに、気付きの質を高めていく過程として位置づけられている。 ○学習カードに例示された内容を踏まえていくことで、無理なく主体的・対話的で深い学びにつながる構成にしている。</p>
	資 料	<p>○巻末に「ちえとわざのたからばこ」が設けられ、いつでもどこでも使える知識や知恵、技を身に付ける「学び方図かん」と、安全、生活習慣、動物図鑑等をまとめた「しぜん・生活図かん」を設けている。</p> <p>○単元に関連する内容は、「ポケット図かん」として各単元に集録されており、児童が主体的に活用できるように工夫されている。</p>
	表 記 ・ 表 現	<p>○子供の気付きを促す説明や子供の思考・創意工夫を引き出す言葉が随所に用意されている。</p> <p>○見出しや児童のワークシート、作文、手紙、俳句などの例示があり、言語活動の充実が図られるよう工夫されている。</p>
総 括	<p>○知識及び技能が習得できるよう、巻末、単元内の資料や図鑑が豊富に掲載されている。</p> <p>○学習のめあてが明示され、見通しをもって学習することができるように工夫されている。また、活動後の、記録カードの例示が多様な表現で示され、成長を振り返ることができるよう工夫されている。</p>	